

んだすな

7
2007.JULY



(上)風の松原バードウォッチングを行っている。多いときには15種類の鳥の姿や鳴き声を観察することができる。また、最近では子どもたちの参加も増えている

(右)能代多目的実験室(通称ロケットセンター)への道路に看板を立て環境保護を呼びかけている



守り継がれる風の松原

風の松原に守られる人々の会(能代市)

守り継がれる風の松原

風の松原に守られる人々の会(能代市)



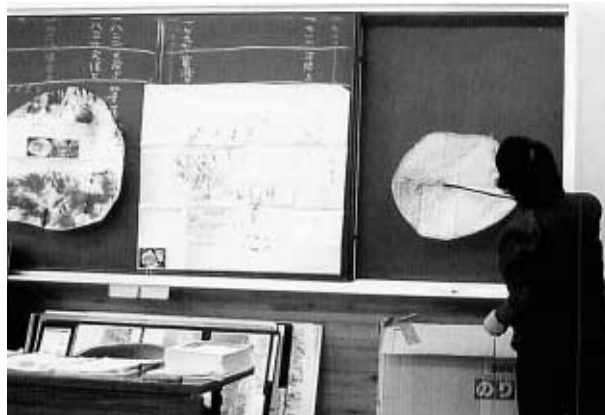
風の松原は日本最大級のクロマツ林の砂防林で日本五大松原のひとつであり、さまざまな百選にも選ばれている。また、市民にとっては健康づくりのみちや広場などがある大切な憩いの場であり、長い歴史を背景にこれからも守り継がれていくべきものである。

昭和45年、秋田県第3次総合開発計画が発表され、臨海工業団地を造成するために海面埋め立てと同時に後谷地砂防保安林の2/3を伐採する計画が示された。それに対して市民有志が貴重な砂防林を守ろうと立ち上がり「砂防林を愛する会」を結成し論議がおこる。その後、「能代海岸砂防林を活用する市民の会(昭和62年発足)」「風の松原を育てる市民の会(平成2年発足)」へと引き継がれ、平成13年3月の「風の松原に守られる人々の会」設立へとつながった。

はじめに取り組んだのは、深刻化したニセアカシアなどの広葉樹の繁茂や松くい虫被害の対処で、現状把握のため調査と講演会を実施した。

また、松枯れを予防するために松原のシンボルとなる太いクロマツに薬剤樹幹注入を平成15年・18年の2回実施した。そのほかニセアカシア芽欠き作業を「ニセアカシア萌芽撃退作戦」として年間3回実施、松原のクリーンアップ、県有林の間伐作業、クロマツに絡み付くつるきり作業など、クロマツを守るために精力的に活動している。

平成16年度からは風の松原ボランティア協議会の主催となった「風の松原を守る市民ボランティア大会」の中心団体として、松枯れを防止するために松の枯れ枝搬出作業を行ったり、台風で倒れたニセアカシアを処理する作業を森林管理署OBや火力発電所



風の松原ガイド養成講座(第4回)で松枯れで除伐されたクロマツの年輪を拓本にして説明している会員



風の松原案内マップ「風の松原中心部案内図」A4判三つ折りを作成・発行



(上)健康づくりのみにちに樹種名札をシュロ縄で結びつける作業を行った

(左)風の松原を守る市民ボランティア大会では松原内の各所に分かれ、松くい虫被害の温床となる松の枯れ枝などを拾い集めた



平成19年度総会で松くい虫の被害状況について東北森林管理局の担当者に会員が質問した

まつぼっくりの会の人たちと共同で実施。現在では900人余りの参加で行われている。

年々観光で訪れる人が増えている。千葉県高校の修学旅行団が風の松原に初めて来たときにガイドを担当した。ガイド依頼件数が増加すれば要望に応じきれなくなる。そこで、能代市主催の「風の松原ガイド養成講座」の講師役を引き受けるなど、風の松原の景観の素晴らしさを次世代に引き継ぐため、関心を持つ人が増えることを願い全面協力している。

また、市民により親しんでもらうために以前発行した「風の松原案内」マップを新版した。バードウォッチングや植物観察会市街地となっている古い砂丘地や湿地帯の探訪、アカゲラ休憩用巣箱の製作、樹種名札の取り付け、アリ地獄と呼ばれる穴に松根掘り場跡説明板を設置したほか、今年度は新企画として「森のす

がすがしさを探る」講演会と森林浴を実施している。さらに「風の松原を大切に」の看板を設置し、松林散策のマナー向上を呼びかけている。

市民に癒しの場として活用されることで、風の松原を守る活動に発展させていきたいと願っている。

当会にはホームページはないが、ホームページ「風の松原案内」の中の「風の松原を守ってきた人々」に資料が掲載されている。(小林勝平)

<http://www.shirakami.or.jp/~pinewood/>

風の松原に守られる人々の会

会長/鷲尾 禮次郎 会員/170名 設立/平成13年
 問 TEL & FAX 0185 58 3089(事務局/佐藤幸雄)



「森のすがすがしさを探る」講演で、森には癒し効果があることを学問的に解説する谷田貝光克先生(秋田県立大学木材高度加工研究所所長)



「森林浴と植物観察」では約90分野草の花を観察しながら歩いた



手話で協力します!



大館手話研究会のみなさん

秋田わか杉国体大館市実行委員会事務局
大館市教育委員会 国体推進室
工藤 史尚 さん

Q .どのような活動内容ですか。

国体では、ソフトテニスとバレーボール競技のオープニングプログラムの式典通訳をお手伝いします。そのほかに手話の出来るボランティアとして聴覚に障害のある人とのコミュニケーションのお手伝いもいたします。

Q ボランティアのきっかけは?

聴覚障害者の方から「ボランティア協力したい」との声があり、国体推進室と連絡をとったのがきっかけで、サークル会員へボランティア協力の呼びかけをしました。

Q ボランティアとして活動するうえで心がけたいことは?

秋田に来られた選手・役員そして応援のみなさんが「また、来たいな。必ず来るよ。」といってもらえるようなおもてなしのお手伝いをしたいと思います。

Q 秋田わか杉国体への思いをお聞かせください。

全国の選手が集まる大会で、ボランティアとしてお手伝いできることはよい経験、そして楽しい思い出になると思っています。一緒にがんばりましょう!

Q 秋田わか杉国体への思いをお聞かせください。

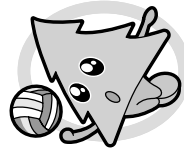
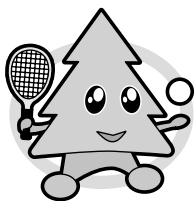
大館市で国体が開催されるのは46年ぶり、生涯何度と経験できるものではありません。すでに多くの皆さんからさまざまな協力をいただいておりますが、さらに多くの市民の方と国体を迎え、感動を味わいたいと思っています。

Q 職員がボランティアと協力しあうために心がけたいことは?

国体に携わるもの誰もが共通認識のもと、来市する方々に積極的な大館市のPRともう一度大館に来たいと思っただけのような対応を心がけていただきたいと思います。

Q .PRをお願いします。

運営する側も参加する選手も大詰めを迎え、日々準備に余念がありません。国体成功に向け、ぜひ多くの方に会場に足を運んでいただき、大きな声援で選手らを励ましていただきたいと思います。

ソフトテニス(9/30~10/3)高館テニスコート
バレーボール(10/5~10/8)

樹海体育館、田代体育館

ユニカール(デモスポ)9/2)田代体育館

問 大館市教育委員会 国体推進室

TEL.0186-48-7799 FAX.0186-48-7281

http://www.city.odate.akita.jp/kokutai/

* 多くの皆さんから協力いただいております *



長木地区の皆さんが体育館前の花壇を華やかに植栽



市民から手作りスギッチの置物30体が寄贈されました



花岡小学校「スギッチクラブ」で手作りスギッチを作成

イベント情報

NPO 情報開示と発信力強化セミナー

～お金も人もついてくる組織とは～

日時:7月22日(日) 14:00～17:00
 会場:遊学舎(秋田市上北手荒巻)
 講師:加藤 哲夫 氏(特定非営利活動法人せんだい・みやぎ NPO センター代表理事)
 定員:50名(定員になり次第締切)
 参加費:1名1,000円
 問 申込:特定非営利活動法人あきたパートナーシップ
 018 829 5805 FAX 018 829 5803

バリアフリーセミナー in 北秋田市 バリアフリーで元気な地域

日時:7月26日(木) 13:00～16:00
 会場:北秋田市交流センター(北秋田市材木町)
 内容:バリアフリーに対応したお店づくり事例紹介
 長谷川キクノ氏(株)シャトー代表取締役)
 高橋伸行氏(カフェ・ピオ代表取締役)
 藤井明氏(株)かおる堂 代表取締役)
 体験してわかる待遇研修
 参加費:無料
 問 申込:秋田県健康福祉部福祉政策課 地域福祉・
 バリアフリー班
 018 860 1316 FAX 018 860 3841

助成金申請支援セミナー

民間の助成事業への応募方法を学び、助成金を獲得するためのノウハウやテクニックを身につけます。
 日時:8月2日(木) 13:00～17:00
 会場:大館地区総合事務所会議室(大館市片山町)
 講師:金子洋二氏(新潟 NPO 協会常任理事)
 参加費:無料
 問 申込:秋田県県民文化政策課地域活動支援室
 018 860 1519 FAX 018 860 3892

秋田県北部男女共同参画センター 5周年記念センターまつり

日時:8月4日(土)5日(日)10:00～16:00
 会場:秋田県北部男女共同参画センター(大館市大町)
 内容:生まれるをテーマにしてオープニングセレモニー、

講演会「音楽に親しもう!」利用団体活動紹介(展示)体験コーナー、キッズ英語、対話劇など
 問 秋田県北部男女共同参画センター
 0186 49 8552 FAX 0186 49 8589

さあ飛び込もう!母なる米代川下り探検隊

日時:8月11日(土) 9:00～17:00
 集合場所:大館市田代総合支所
 参加費:大人3,000円、未成年2,000円(食費、保険料含む)
 内容:米代川を、ゴムボートで大館市比内町扇田から外川原(旧田代町)までの20kmを川下りします。川から自然を観察し、環境保全の大切さを直接体験します。
 対象:米城川流域に住む小学校5年生以上～60才まで
 定員:50名(定員になり次第締切)
 問 申込:大館市田代公民館 0186 54 6916

パワーアップ自主事業ワークライフバランスセミナー 自然と遊ぼう!お父さんといっしょ

日時:8月18日(土)～19日(日) 13:30集合
 集合場所:北秋田市農林漁業体験実習館(旧阿仁町)
 内容:雄大な森吉山の大自然を散策、木の彫刻アート見学やのこぎり体験、川遊びなど
 対象:父親と子ども(主に小学生)
 定員:25組(定員になり次第締切)
 参加費:大人2,000円 子ども1,000円
 母親との参加希望の場合相談
 主催:秋田県(大館・北秋田地区パワーアップ自主事業実行委員会)
 問 申込:秋田県北部男女共同参画センター
 0186 49 8552 FAX 0186 49 8589

八森(八峰町)自然体験学習

日時:8月25日(土)～26日(日)泊2日9:00集合
 集合場所:あきた白神学習センター(八峰町)
 内容:浜辺の環境をスノーケリングで観察したり、白神山地のふもとで自然観察指導員より山の環境のしくみと働きについてのお話を聞きます。
 参加費:8,800円(昼夕朝食事・保険料含む、温泉入浴代は別途)
 定員:60名(18才～60才まで、定員になり次第締切)
 締切:7月20日(金)16:00まで
 参加者が定員に満たない場合は中止になりますのでご了承ください。
 問 申込:NPO 法人地球環境教育指導協会(主催)
 018 832 7355(理事長/子吉和典)

イベント情報

平成19年度シニアワークプログラム高齢者のための技能講習 パソコン活用社会保険業務講習

日時:8月20日(月)~9月4日(火)10日間)
会場:秋田県北部男女共同参画センター(大館市)
対象:就職を希望する60歳前半層を中心とした高齢者
定員:20名(定員になり次第締切)
受講料:無料
問 主催:(社)秋田県シルバー人材センター連合会
申込:ハローワーク大館 0186 42 2531
大館市シルバー人材センター 0186 49 4088

福祉バンク大館創立20周年記念講演会

日時:9月7日(金) 開場12:30 開演13:00
会場:秋北ホテル「孔雀の間」(大館市)
演題:地域の底力と非専門家
講師:浅野 史郎 氏(前宮城県知事)
参加費:無料(入場整理券を発行しています)
問 特定非営利活動法人 福祉バンク大館
&FAX 0186 49 3860

募 集

若者の地域活動体験事業 体験者募集

秋田県では、若い方にも、ボランティア活動を始めとする地域活動が魅力ある活動であることを、体験を通じて実感していただく事業を実施します。地域活動に興味をお持ちの方、体験を希望する若者はお問い合わせください。

問 秋田県県民文化政策課地域活動支援室
018 860 1520 FAX 018 860 3892
<ホームページ>美の国あきた くらし・環境 NPO・県民運動 NPO 関連募集情報

あきたクリーンパートナー募集

秋田県内では、さまざまな主体により環境美化活動が行われていますが、散乱ごみはまだ見受けられます。また、県でも、秋田わか杉国体の開催に向けて、県民運動として環境美化活動を盛り上げていきたいと考えております。そこで、県内で環境美化活動に取り組んでいる住民団体や町内会、学校、企業等をあきたクリーンパートナーとして登録し、

清掃用具等を提供することにより、その活動を支援することとしました。

登録事項:団体等の構成員が5人以上で、県内で環境美化活動に取り組んでいれば、申請書を提出することにより、あきたクリーンパートナーとなります。

問 秋田県生活環境文化部 環境整備課
018 860 1622 FAX 018 860 3856
<ホームページ>美の国あきたネット くらし・環境 自然・環境 環境美化活動

第42回「NHK 障害福祉賞」募集

NHK 障害福祉賞では、障害のある方と障害のある方とともに歩んでいる方から体験記録を募集します。

募集部門:「障害のあるご本人の部門」
学校や施設での生活、自立や就労への挑戦、また自分の生きてきた道など、あなた自身の体験の記録をお寄せください。

「障害のある人とともに歩んでいる人の部門」
教師、福祉施設職員、ボランティア、職場の関係者、友人、家族など、障害のある方と日々接している方からの作品をお待ちしています。

応募資格:未発表の作品に限ります。字数は8000字(400字詰め原稿用紙20枚)以内

応募締切:7月31日(火)
表彰:「最優秀」2部門を通して1編 賞状、賞金50万円、副賞)他

問 NHK厚生文化事業団「障害福祉賞」係
03 3476 5955 FAX 03 3476 5956
http://www.npwo.or.jp/info/2007/42_nhk.html

第5回パートナーシップ大賞 募集

「パートナーシップ大賞」事業は、NPOと企業のパートナーシップを確立し活性化することにより、新しい市民社会・新しい公共の実現に寄与することを目的としています。第5回を迎える今年は、社会でもCSR(企業の社会的責任)への注目が一段と増している事もあり、NPOと企業の協働事業への取り組みも拡がりをみせています。

表彰:【パートナーシップ大賞グランプリ】NPOに記念盾と副賞30万円ほか

助成対象:日本に所在するNPO(法人格の有無不問)と企業との協働事業

応募締切:8月15日(水)
問 特定非営利活動法人
パートナーシップ・サポートセンター
052 762 0401 FAX 052 762 0407
<http://www.psc.or.jp/>

「心の輪を広げる体験作文」・「障害者週間のポスター」募集!

障害のある人となない人が、学校や社会生活、社会活動等のなかで、相互に心のふれあいの体験を通じて学んだことや感じたこと、あるいは社会に訴えたいこと等を内容とする「心の輪を広げる体験作文」及び障害のある人に対する理解の促進等に資する内容の「障害者週間のポスター」を、次の要領で募集しますので、たくさんの応募をお待ちしております。

テーマ：心の輪を広げる体験作文。出会い、ふれあい、心の輪 障害のある人となない人との心のふれあい体験を広げよう（題名は自由です）

障害者週間のポスター。障害の有無にかかわらず誰もが能力を発揮して安全に安心して生活できる社会の実現

応募資格：小学生以上 小学生及び中学生

応募締切：9月3日(月)必着

応募先：秋田県健康福祉部障害福祉課

018 860 1331 FAX 018 860 3866

<http://www.pref.akita.lg.jp/>

青少年と発見!体験!秋田県チャレンジコンテスト

秋田県では、青少年と異世代と一緒に各種体験活動を通じて、心身の鍛錬とコミュニケーション能力を高めることを目的に全県からの公募チームによる活動内容コンテストを実施します。メンバーは、県内在住で1チーム3人以上、青少年(おおむね22歳以下)と中高年・高齢者等の2世代以上で編成してください。

参加チームは、体を動かす活動や心を癒す活動を計2回以上実施。優秀な活動をしたチームは表彰し商品を差し上げます。

応募締切：9月28日(金)

問 秋田県県民文化政策課青少年育成班

018 860 1552 FAX 018 860 3891

<ホームページ>美の国あきたネット 教育・文化・交流
男女共同参画・青少年 青少年育成

助成金

コミュニティビジネス立ち上げ支援補助金

コミュニティビジネスを始めようとする市民活動団体を支援します。応募締切は平成20年2月28日です。

問 秋田県県民文化政策課地域活動支援室

018 860 1520 FAX 018 860 3892

<ホームページ>美の国あきたネット くらし・環境 NPO
・県民運動 コミュニティビジネス

Panasonic NPO サポート ファンド

このファンドは、松下電器がNPOの組織基盤の強化を応援することで、NPOが本来持ちうる力を最大限に発揮して持続的に安定した活動ができ、より良い社会づくりに貢献することを願い実施するものです。

応募締切：7月31日(火)当日消印有効)

問【子ども分野】

特定非営利活動法人 市民社会創造ファンド

Panasonic NPO サポート ファンド【子ども分野】協働事務局 担当：坂本

03 3510 1221 FAX 03 3510 1222

【環境分野】

特定非営利活動法人 地球と未来の環境基金(EFF)

Panasonic NPO サポート ファンド【環境分野】協働事務局 (担当：佐々木・古瀬)

03 5298 6644 FAX 03 5298 6635

<http://panasonic.co.jp/ccca/pnsf>

～障害のある人たちの創作活動を支援する～

「エイブル・アート・アワード」

2007年度支援先募集

エイブル・アート・ジャパンでは、障害のある人たちの芸術活動を支援するため、作家の発掘、作品発表機会の提供、サポーターの育成、著作権や所有権に関する整備、そして多様な表現が受容される社会の仕組み作りなどに、さまざまな角度からアプローチしています。

応募締切：8月31日(金)必着

問 エイブル・アート・ジャパン 担当：太田

03 3364 2140 FAX 03 3364 5602

<http://www.ableart.org/>

子どもの本100冊助成

助成対象：子ども文庫(家庭文庫、地域文庫)またはその連合体(子ども文庫連絡会)等で子ども達の読書啓発活動を行っている民間の個人、団体。

助成内容：当財団で選書した学年別3つの図書セットのうち、1セット(20万円相当)で45件。

応募締切：8月31日(金)

問 財団法人 伊藤忠記念財団

03 3974 2650 FAX 03 3974 2049

<http://www.itc-zaidan.or.jp/index.shtml>

ゼロダテ/大館展2007 に注目!

8月10日(金)~18日(土)の期間、大館で初めてのアートプロジェクト「ゼロダテ/大館展」が大町商店街空き店舗を中心に開催します。大館市在住・出身を中心に秋田市や話題のアーティスト、大館市内の小・中学・高校も参加する予定です。

8月10日(金)	オープニングパーティ 場所:大町特設会場(18:00~)
	かえっこワークショップ 場所:ハチ公プラザ
8月15日(水)	長木川秋田杉丸太船(仮)レース 場所:長木川(13:00~15:00)
	シンポジウム 場所:大町特設会場(16:00~) ゼロダテパーティ 場所:大町特設会場(19:00~)
8月16日(木)	ゼロダテコンサート(大文字祭りプログラム内) 場所:大町特設会場(16:00~)
8月18日(土)	クロージングパーティ 場所:大町特設会場(18:00~)

アートユニット「ゼロダテ」の活動は、地元出身・在住クリエイターや市民活動、行政や地元企業など新しいコ

ラボレーションを誘発して展覧会にとどまらない、地域の魅力を再発見し、地域ブランドの新しい可能性を創造するものです。

開催にあたり、このプロジェクトと一緒に支えていただけるゼロダテ/市民サポーターを募集しています。サポータースタッフに登録していただくと詳しいサポート内容をお知らせします。

ゼロダテとは、「大館=ODATE」をZERO-DATE=ゼロの日」と読み替え、ゼロの地点から大館を見つめ、新しいイメージを創造するアートプロジェクトです。

問) ゼロダテ/大館展2007実行委員会

TEL.080 1698 4147(事務局/工藤)

http://www.zero-date.com/

ボランティア・NPOの

Q & A

Q .CSR って?

A .CSR[corporate social responsibility]とは、「企業の社会的責任」という意味。企業の責任を、従来からの経済的・法的責任に加えて、社会や環境などの要素にも責任を持つべきであるという考え方のもと、企業に対して地域社会を含めた直接・間接的な利害関係のある人(ステークホルダー)にまで広げた考え方です。



イベント・活動情報など掲載記事を募集します。お気軽にご連絡ください。

市民活動情報ネット

秋田県の市民活動団体が登録されています。関連情報も満載です。ぜひ、ご活用ください!!
http://www.akita-kenmin.jp/npo/index2.asp

<編集後記> 風の松原は、長い歴史の中で多くの市民に守られてきたと私は思っていました。でも、市民のみなさんは、風の松原に守られてきたとして会の名にしています。今度ゆっくりと散策してみたいと思います。みなさんの身近にも大切な場所があるはず。

北部市民活動サポートセンターは秋田県から委託を受けて、特定非営利活動法人秋田県北 NPO 支援センターが運営しています。

北部市民活動サポートセンター(北部男女共同参画センター内)

活動団体を応援!

北部男女共同参画センターでは、打ち合わせや会議ができます。コピーができます。パソコンが使えます。貸し出し図書があります。

利用の際、団体登録が必要になる場合があります。また、利用内容によって料金がかかりますので、詳しくはお問い合わせください。

〒017 0841
秋田県大館市字大町57
TEL 0186 49 8553
FAX 0186 49 8589
http://www.akita-kenmin.jp/north-support-center/

